

# 小学校英語から中学校英語へつなげる

## 教材活用シリーズ 第149回

☆日図協加盟出版社の発行している教材について、実際の授業における活用例、より効果が得られるポイント（場面・方法）などをご紹介いたします。

(株)学宝社  
中学生用英語ペンマン・フォニックス教材  
『楽トレSTART』



©Disney. Based on the "Winnie the Pooh" works by A.A. Milne and E.H. Shepard.

(株)学宝社  
編集部 英語科

### 1. はじめに

令和2年度から実施された小学校新学習指導要領において、小学3、4年生の「外国語活動」の開始、小学5、6年生の「外国語」の教科化がなされることとなりました。これからは小学校で英語を教科として学習してきた子どもたちが中学校に上がり、「ペンマン・フォニックス教材」の立ち位置が大きく変わることが予測されます。

そこで当社では従来の「ペンマン・フォニックス教材」の内容に加え、小学校から中学校へ

の英語学習をスムーズにつなげる教材として、『楽トレSTART』を発刊いたしました。

### 2. 『楽トレSTART』の特長

小学校では「聞く」「話す」学習が中心となりますが、中学校では文法をしっかり学び、「読む」「書く」学習も本格的に始まります。そこで、小学校英語から中学校英語へつなげる「ブリッジ教材」としての役割を担う教材が『楽トレSTART』になります。本誌は3つの構成から成り立っております。

「アルファベット」の読み書きの練習から始まり、フォニックスの学習ができる「音と文字をつなげよう」で音とつづりのルールについて確認後、「学習をつなげよう」で小学校での学習内容の復習と同時に、英語のルールに気づかせ、中学校での文法学習につなげる構成となっております。

またディズニーマの『くまのプーさん』が登場するカラフルで明るい誌面になっております。

#### (1) アルファベット

アルファベットの読み方から書き方まで幅広く学習することが出来ます。

また、「形に注意したい文字」は、形の似ているアルファベット同士を比較しながら練習することができ、「小文字の高さ」はイラストを用いて視覚的にわかりやすく確認することが出来るように工夫をしました。

#### (2) 音と文字をつなげよう

小学校の学習で慣れ親しんだ単語についてのフォニックスの学習ページです。音声と連動した企画となっております。

CD-ROMで音声を聞きながら学ぶことが出来ます。「何に注目して音声を



聞けばよいか」を明示しており、「英語の音とつづりのルール」を発見することができます。

### (3) 学習をつなげよう

小学校で慣れ親しんだ学習内容や表現を「単語・連語」→「表現の聞き取り」→「自己表現」の順に、ステップ式に学習することができ

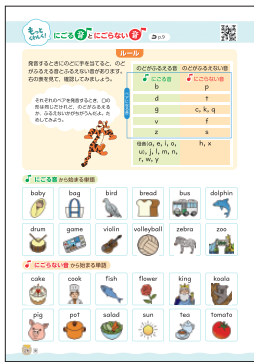
ます。中学校での文法学習を始める前に英語を書く上で大切なルールを確認することができ、この後の文法学習をスムーズに理解できるよう構成となっております。

### (4) 巻末資料・音と文字のルール

(2)の「音と文字をつなげよう」の応用となる、より詳しいフォニックスについての学習ページです。授業の補足や資料としてご活用いただくことができます。

### (5) 教師用について

教師用の誌面では、先生方の指導をサポートするため、各ページでの指導例や音声のスクリーン



プトを掲載しております。

## 3. 付属品の特長

### (1) 中学英語スタートシート

複数の小学校から生徒が集まる中学校では、入学時点で生徒の英語の理解度にばらつきがあることが予想されます。

本誌を学習する前にこのシートを使用することで、小学校での英語学習がどのぐらい身についているかを確認することができます。新学期以降の英語の指導を進める際の指標とすることができます。



### (2) 教師用CD-ROM I 『楽トレSTART』デジタル版

本誌の誌面を活用したデジタルコンテンツになります。本誌内のアルファベットや単語、設問文などの音声の再生、解答部分の表示・非表示の切り替えなどができるコンテンツです。電子黒板に映し出すことで、授業のなかでご利用いただけます。またこちらのコンテンツの一部は本誌のなかにある二次元コードから閲覧することもできます。二次元コードを読み取る

と誌面が表示され、画面をタップすることで音声聞くことができますので、生徒が家庭でも自学自習ができる内容となっております。

### II 「アルファベット」対応シート

本誌の「アルファベット」に対応したアルファベット練習シートです。

### III 「学習をつなげよう」対応シート

本誌の「学習をつなげよう」に対応した学習シートです。

本誌に登場する単語や連語、へボン式のローマ字を何度も練習することができます。また「活動の記録シート」は、「話す」活動に対応したシートで、自分の答えだけでなく、話し相手の内容をメモすることもできるので、授業中にペアワークをする際にご活用いただけます。

### IV その他

それぞれの教科書に合わせた四線幅の「四線シート」に、それぞれの教科書に合わせたフォントの「アルファベットカード」、『楽トレSTART』デジタル版の音声用台本が含まれております。

## 4. 終わりに

これからの英語学習は小学校と中学校の連携がより一層重要となり、変化する教育現場のニーズに合わせた教材を研究・制作する必要があります。そのなかでも『楽トレSTART』を使って、生徒の皆さんが小学校での学習内容をしっかりと確認した上で、楽しく中学校英語を「START」できることを我々は望んでおります。